

ストロングAI& ネオロボティクス 国際シンポジウム 2009 名古屋

入場
無料

AIとロボットが拓く健康社会

開催日時
2009/10/29(木)・30(金)

開催趣旨

現実の環境に置かれて思考停止をするAI,なすべきことを失って佇むロボット。これがReal worldに適応仕切れぬ従来のAIとロボットの姿であります。生き物なら見知らぬ環境に身体が即応し、人間なら無意識に、あるいは意識して行われる状況評価のもと、自己の意図、目的に沿った行為が続けられます。そしてこのところに、AIとロボットの技術の壁がありました。技術がこの壁を打ち破るには、AI技術はより強くなってロボット技術と融合し、新しい次元の中にネオロボティクスを求めなくてはなりません。

本シンポジウムは、当地域の次なるリーディング産業の芽となる知的ロボットの産業振興に取り組む産・学・行政が連携して、この課題に挑む第1線研究者の諸講演の中に、将来の、ロボットと人間が共生する健康社会を読み取ることを目的として企画しました。

ストロングAI&ネオロボティクス国際シンポジウム2009名古屋実行委員会 委員長 福村 晃夫
ヒューマンロボットコンソーシアム 会長

開催場所

愛知県産業労働センター
「ウインクあいち」
5F 小ホール 2
名古屋市中村区名駅4-4-38
(JR・地下鉄・名鉄・近鉄)
名古屋駅より徒歩約2分
TEL:052-571-6131



ご参加方法

■申込方法

〈ご参加お申し込みの方へ〉

- ・官製はがき、FAXまたはE-mailにて、所属、住所、氏名、TELをご記入のうえ下記へお送りください。交流会への出席の有無も併せてご記入ください。
- ・参加者多数の場合はお断りすることもありますので、ご了承ください。
- ・参加証は発行しません。

〈交流会は有料〉

- ・交流会参加費 1,000円。当日受付にて徴収させていただきます。

■申込・問合せ先

〒461-0011 名古屋市東区白壁3-12-13中産連ビル本館3階
(財)人工知能研究振興財団内 ヒューマンロボットコンソーシアム事務局
TEL052-932-8951 FAX052-932-9158
E-mail: robot@robotconso.jp HP: http://www.robotconso.jp

主催：ストロングAI&ネオロボティクス国際シンポジウム2009名古屋実行委員会/ヒューマンロボットコンソーシアム(構成団体：愛知県/名古屋市/(社)中部経済連合会/名古屋商工会議所/(財)栢森情報科学振興財団/(財)名古屋都市産業振興公社/(財)人工知能研究振興財団/ヒューマンロボットコンソーシアム)

協賛：(財)中部産業・地域活性化センター、東海ものづくり創生協議会

後援：経済産業省中部経済産業局(予定)

プログラム

■10月29日(木)

10:00~10:10 開会挨拶
ストロングAI&ネオロボティクス国際シンポジウム2009名古屋実行委員会 委員長 福村 晃夫
ヒューマンロボットコンソーシアム 会長

10:10~11:10 基調講演
"スマートセンシングチップ"
講師 豊橋技術科学大学副学長 教授 石田 誠氏

テーマ：「ネオロボティクス ~AIとロボティクスの融合~」

11:10~12:10 講演①
"知能 - 脳、身体、環境間の協調・連携"
講師 チューリッヒ大学 教授 ラルフ・ファイファー氏

13:30~14:30 講演②
"環境知能とユビキタスネットワークロボット"
講師 株式会社国際電気通信基礎技術研究所 知能ロボティクス研究所 環境知能研究室室長 宮下 敬宏氏

14:50~15:50 講演③
"サービスロボット市場開拓のためのITとRTの融合"
講師 韓国科学技術研究院 所長 オ・サンロク氏

15:50~16:50 講演④
"安心安全な社会のための画像誘導下医療用ロボットの開発"
講師 九州大学大学院医学研究院先端医療医学 教授 橋爪 誠氏

17:00~18:30 交流会

■10月30日(金)

テーマ：「ロボットのいる社会と健康生活」

10:00~11:00 講演⑤
"プレイウエア分野における最新のAI"
講師 デンマーク技術大学 教授 ヘンリック・ルンド氏

11:00~12:00 講演⑥
"パークレー・バイオニクス"
講師 カリフォルニア大学パークレー校 教授 ホマユーン・カゼルニ氏

13:30~14:30 講演⑦
"バイオロボティクス~これからの展開~"
講師 名古屋大学大学院工学研究科 教授 福田 敏男氏

14:50~15:50 講演⑧
"サイバニクス HAL" (仮題)
講師 筑波大学大学院システム情報工学研究科 教授 山海 嘉之氏

15:50~16:50 講演⑨
"癒しロボット・パロ" (仮題)
講師 内閣府 政策統括官(科学技術政策・イノベーション担当)付 参事官(情報通信担当)付 柴田 崇徳氏